

台湾・高雄醫學大學 聲樂社(合唱団) 東日本ツアー



台湾で有数の合唱団である高雄醫學大學聲樂社(合唱部)。

55名のメンバー(指揮・陳俊志)が、東日本大震災の被災地を訪れ、演奏や交流を行います。

高雄醫學大學は、1954年に台湾初の私立医科大学として高雄市に設立した(前身・高雄醫學院)。医・歯・薬・看護・健康科学・生命科学などの学部を擁する、台湾における有数の医学系大学である。1990年10月に創立された高雄醫學大學聲樂社(合唱部)は、台湾でも数少ない100人規模の合唱団に成長し、2009学年から全国学生音楽コンクールに参加、毎年混声、男性、女性三分野で1位を獲得してきた。毎学期の定期演奏会(有料)、台湾全土の巡回演奏、アメリカや日本での海外演奏を実施するほか、病院へのチャリティ慰問や辺境の学校訪問など社会活動も行っている。合唱団が抱いてきた信念は「音楽で交わり、歌声で人心を清め、フォルモッサ(台湾)を音楽の美で満たす」ことである。

2018. 8. 27 (月)	大槌	1:30	大槌町長表敬訪問
		3:00	大槌・台湾コンサート(シーサイドタウンマスト)
8. 28 (火)	南三陸	11:30	南三陸町長訪問
	石巻	15:30	石巻好文館高校訪問・交流

問合せ：被災地市民交流会 垂水英司

090-5904-6224

大槌・南三陸・石巻を訪問・交流